

お詫びと訂正

弊社刊行の『2017 社会福祉士国家試験過去問解説集 第 26 回—第 28 回全問完全解説』の本文中、以下の箇所にご迷惑がございました。お詫びして、訂正させていただきます。
(2017/1/24 更新)

該当頁	該当箇所	誤	正	備考
35	第 28 回問題 26 解説の選 択肢 5	(前略) 相対的貧困線の 実質値は、 <u>2003(平成 15)</u> <u>年に一度、減少し、以降、</u> <u>上昇に転じている。</u>	(前略) 相対的貧困線の 実質値は、 <u>一貫して低下</u> <u>している。</u>	2017/1/24 更新
64	第 28 回問題 49 解説の選 択肢 2	(前略) 0 歳人口は男が <u>524 万人</u> 、女が <u>496 万人</u> で、女の方が少ない。	(前略) 0 歳人口は男が <u>52.4 万人</u> 、女が <u>49.6 万</u> <u>人</u> で、女の方が少ない。	2017/1/24 更新
	第 28 回問題 49 解説の選 択肢 4	(前略) 年少人口と 65 歳人口の割合が低い東京 都である (66.2%)。	(前略) 年少人口と 65 歳 <u>以上</u> 人口の割合が低い 東京都である (66.2%)。	2017/1/24 更新
157	第 28 回問題 124 解説の 選択肢 2	苦情対応の基本原則とし て、「公平性」「迅速性」 「透明性」「応答性」があ げられている。	苦情対応の基本原則とし て、「公平性」「 <u>公正性</u> 」 「迅速性」「透明性」「応 答性」があげられている。	2017/1/24 更新
276	第 27 回問題 81・解説の 選択肢 3	(前略) 2013 年(平成 25) 年の成年後見関係事件で は、-(中略)-市町村長によ る申立ては 5046 件で全 体の <u>13.2%</u> にとどまってい る。	(前略) 2013 年(平成 25) 年の成年後見関係事件で は、-(中略)-市町村長によ る申立ては 5046 件で全 体の <u>14.7%</u> にとどまってい る。	2016/5/31 更新